

## 令和5年度事業計画

### 《基本方針》

公益財団法人長野県障がい者スポーツ協会は、本県の障がい者スポーツ統括団体として、加盟団体と協力しながら障がい者の心身の健康の保持増進や社会参加を促進し、スポーツを通して幸福で豊かな営みを支援するとともに、障がいの有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し合う共生社会の実現に寄与することを目的としている。

このため当協会では、さらなる公共性や透明性の確保に努め、障がい者スポーツの普及と振興、障がい者スポーツに対する県民の各界各層の応援や支援の輪を広げる必要がある。

新型コロナウイルス感染症は3年以上にわたり、県民の皆様の命と健康を脅かし、社会経済活動全般も停滞を余儀なくされ、障がい者スポーツにも多大な影響を及ぼしている。5月8日から新型コロナウイルス感染症を5類感染症に位置づけるとの政府方針が出されたことを踏まえ、多くの人が安全にスポーツに親しみ、楽しむ機会を確保できるよう、当協会事業の計画的実施を図るとともに、2028年に本県で開催予定の全国障害者スポーツ大会に向けた競技力の向上のため選手の発掘・育成・強化、指導者の確保などの取組を加速していく必要がある。

また、公益財団法人として寄附税制上の優遇措置が講じられることから、引続き寄附者（賛助会員を含む。）の拡大などによる収入増に努める。

### 《事業の内容》

#### I 協会の運営（事務局人件費、物件費計30,768千円）（県からの補助事業、一部自主財源）

##### 1 会議の開催等

- ・ 理事会 2回（開催時期 6月（決算等審議）、令和6年3月（予算等審議））
- ・ 評議員会 2回（ " 6月（決算等審議）、令和6年3月（予算等審議））
- ・ 専門委員会 1回（ " 6月）  
部会としての「第27回全国障害者スポーツ大会選手・競技役員等育成専門部会」  
を数回開催。

（上記のほか必要に応じて臨時に開催します。）

##### 2 寄附者及び賛助会員の確保

新たな寄附者の開拓を図るため、企業等を訪問するほか、広く県民から賛助会員を募り、県民の障がい者スポーツに対する意識の高揚とスポーツの振興を図ります。

賛助会員の状況

区 分		現会員数（R5.2末現在）	令和5年度末見込会員数
賛助会員	個 人	143人	160人
	団 体	104団体	110団体

## II 事業の実施

### 1 各種大会の企画、運営

#### (1) 全国障害者スポーツ大会派遣事業 (19,116千円) (県からの受託事業)

##### ア 長野県選手団の派遣

令和5年10月28日～30日に鹿児島県で開催される特別全国障害者スポーツ大会へ長野県選手団を派遣します。

- ・ 個人競技 (陸上、水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボウリング、ボッチャ)選手 38名
- ・ 団体競技 (令和5年度に北信越・東海ブロックの地区予選大会を経て出場の可否が決定)
- ・ 役員 34名+団体競技役員

##### イ 全国大会出場者の強化練習

第22回全国障害者スポーツ大会個人競技の出場選手を対象に、記録会及び強化練習を実施します。

- ・ 第1回 令和5年5月20日(土)-21日(日)、5月27日(土)-28日(日) サンアップル他
- ・ 第2回 令和5年10月7日(土)または8日(日) //

(この他、障がい者競技団体と連携し強化練習を実施)

#### (2) 団体競技地区予選等派遣事業 (3,774千円) (県からの補助事業)

特別全国障害者スポーツ大会等の地区予選会への選手、役員の派遣を支援 (参加費補助) します。

- |                            |           |            |
|----------------------------|-----------|------------|
| ・ 車いすバスケットボール北信越・東海地区予選会   | (北信越・東海県) | (身体障害者)    |
| ・ バレーボール北信越・東海地区予選会        | (北信越・東海県) | (身体・精神障害者) |
| ・ グランドソフトボール北信越・東海地区予選会    | (北信越・東海県) | (身体障害者)    |
| ・ F I Dバスケットボール北信越・東海地区予選会 | (北信越・東海県) | (知的障害者)    |
| ・ サッカー北信越・東海地区予選会          | (北信越・東海県) | (知的障害者)    |
| ・ フットベースボール北信越・東海地区予選会     | (北信越・東海県) | (知的障害者)    |
| ・ ろうあ者体育大会 (野球競技) 北信越地区予選会 | (北信越県)    | (聴覚障害者)    |

#### (3) 障がい者スポーツ大会の運営

県と共催で、第23回長野県障がい者スポーツ大会を、令和5年9月10日(日)と9月17日(日)に、松本市、長野市ほかで開催します。4年ぶりの開催となること、松本平広域公園陸上競技場の建替工事に伴い県内各地での分散開催となることから、市町村や特別支援学校との連携を強化し、参加者を着実に増やせるよう準備を進めます。

#### (4) 長野車いすマラソン大会運営事業 (20,958千円) (実行委からの受託事業、一部自主財源)

実行委員会 (県、長野市、信毎、当協会等で構成) から受託し、第19回長野車いすマラソン大会を令和5年4月23日(日)に長野市で開催します。

- ・ 参加選手 49名 (うち招待選手4名 (過去大会の優秀成績選手等))
- ・ 競技以外の事業 フォトコンテスト  
学校や企業での車いすアスリート講演会  
大会ポスター等の制作・配布、ピンバッジ制作・販売

## 2 地域コーディネーター活動事業（4, 217千円）（県からの補助事業）

障がい者が地域の身近な場所で運動・スポーツに参加できる機会の拡大とスポーツを通じた共生社会づくりを強力に推進するため、地域のスポーツ団体等の相互連携の調整役を担う「地域コーディネーター」を配置（1名）します。

- ・障がい者に対する運動・スポーツの喚起（意義の発信）やスポーツに関する情報提供
- ・一般スポーツ団体等への受入れ働きかけ、相談、指導者紹介や地域の支援者ネットワークづくり
- ・みらいアスリートディレクターとの連携による、子どもたちが継続して競技に携われる支援

## 3 みらいアスリート育成支援事業（12, 817千円）（県からの補助事業）

2028年に本県で開催予定の全国障害者スポーツ大会で本県選手が活躍できるよう、選手発掘及び競技力の向上が急務となっています。選手の競技力を向上させ、全国障害者スポーツ大会で好成績を残すためには、地域に埋もれている才能のあるアスリートの発掘・育成を行う必要があります。同時に、競技団体の活動強化、競技環境の整備を図っていく必要があります。

障がい者スポーツに精通した「みらいアスリートディレクター」（2名）を配置し、障がい者スポーツ地域コーディネーターと連携しながら、みらいアスリートの発掘、スポーツを継続するための支援、競技団体への支援を行います。

## 4 指導者養成研修事業（468千円）（県からの受託事業、一部自主事業）

初級障がい者スポーツ指導員養成研修会をこれまでの1回から2回に増やし、障がい者スポーツ指導員の養成に努めます（主な拡充対象としては、総合型地域スポーツクラブや一般競技団体等を拡充予定）。

- ・実施時期 令和5年7月、令和6年1月の2回（各4日間予定）
- ・開催場所 サンアップル、中信（松本市を予定）
- ・受講予定者数 60人

## 5 競技団体支援事業（5, 364千円）（県からの補助事業、一部自主財源、特定費用準備資金）

### （1）普及強化委員会

開催時期 6月23日（金、予定）

### （2）競技団体への助成

協会加入の29競技団体の選手育成強化等の事業へ助成し、選手の強化育成と競技の普及を促進、支援します。特に、令和5年度からは一般競技団体との連携を強化に努めます

（助成対象事業）

- ・強化練習、選手派遣、用具整備、競技普及、指導者等養成、大会開催

## 6 パラアスリート育成支援事業（3, 274千円）（県からの補助事業）

パラリンピックやデフリンピックの出場を目指す県内選手を育成するとともに、2028年に長野県で開催予定の全国障害者スポーツ大会に多くの県内選手が出場できるよう、有望選手の育成を行う競技団体に対して支援を行います。

## 7 地域スポーツ活動支援事業 (1, 200千円) (自主財源)

### (1) キッズ支援事業

日頃スポーツをする機会が少ない障がいのある子どもたちを支援するため、スポーツを通じて心身の健康づくりと障がいの有無を越えて、同世代の子どもたちとの交流を図り、社会参加を促進します。

- ・スポーツキャンプ・スポーツわくわく体験会・ダンス教室・野球教室等の開催

### (2) 指導者派遣事業

学校、施設、地域等の要望に応じて、障がい者スポーツ指導員を派遣し、障がい者、高齢者等の地域におけるスポーツ活動を通じた健康づくりを支援します。

### (3) スポーツ用具貸出事業

障がいがある人もない人も、子どもも高齢者も簡単に楽しむことのできるニュースポーツ等の協会所有のスポーツ用具を貸し出します。

### (4) 連携協力協定

平成19年(2007年)8月7日に締結した、清泉女学院大学・同短期大学との連携協定に基づき、ボランティア講座や体験会を行うとともに、計画的に活動への参加を進め、スポーツ、文化の幅広い分野で連携を深めます。

## 8 アスリート講師派遣事業 (100千円) (自主財源)

次の時代を担う小中学生等の障がい者及び障がい者スポーツへの理解を促進するため、障がいを持つアスリートを小中学校や企業等へ派遣し、講演会、交流会を開催します。

## 9 トップアスリート支援事業 (100千円) (自主財源)

パラリンピック大会等の国際大会を目指すトップアスリートを支援します。

### 支援金交付実績

28年度	個人 3名
29年度	個人 7名、1 団体
30年度	該当者なし
令和元年度	個人 1名
2年度	該当者なし
3年度	個人 5名
4年度	個人 1名

**10 情報発信、PR事業 (1,000千円) (自主財源)**

障がい者スポーツに関する各種の情報(スポーツの機会、大会情報、競技団体など)を提供します。

- ・ 会報誌の発行(年3回)
- ・ 協会ホームページの管理、更新

**11 協会表彰事業 (200千円) (自主財源)**

県内の障がい者スポーツの振興に功績のあった個人及び団体を対象に、その功績を称え、表彰を行います。

## 令和5年度 収支予算書

(単位:千円)

大 科 目	中 科 目	予 算 額	前年度予 算額	比較増減	説 明	
事業活動収入	1 補助金 収入	事務局運営費県補助金	30,568	25,959	4,609	人件費 26,426 物件費 4,142
		団体競技地区予選等派遣事業県補助金	3,774	2,583	1,191	
		競技団体強化支援事業県補助金	3,274	3,274	0	
		地域コーディネーター設置事業補助金	4,217	4,264	△ 47	
		みらいアスリート育成支援事業補助金	12,817	13,650	△ 833	
		パラアスリート育成支援事業補助金	3,274	3,274	0	
		計	57,924	53,004	4,920	
	2 委託金 等収入	全国障害者スポーツ大会事業派遣県委託料	19,116	14,692	4,424	令和4年度より委託事業
		指導者養成研修事業県委託料	468	468	0	初級養成(7月・2月)2回開催予定
		日本ハラスポーツ協会委託料	0	6,959	△ 6,959	
		計	19,584	22,119	△ 2,535	
	3 負担金 収入	負担金	440	440	0	県障がい者スポーツ指導者協議会150 加盟競技団体290
		負担金(車いすマラソン大会)	15,987	19,409	△ 3,422	車いすマラソン実行委員会より負担金14,387 信濃毎日新聞社協賛金1,600 (繰越金4721 除く)
		計	16,427	19,849	△ 3,422	
	4 寄付金 収入	寄附金	1,200	1,600	△ 400	セイコーエプソンほか
		賛助会費	1,700	1,700	0	
		計	2,900	3,300	△ 400	
	5 雑収入	雑収入	250	218	32	車いすマラソン参加料210 ピンバッジ売上35 その他5
		その他雑収益	50	50	0	
		計	300	268	32	
	事業活動収入		97,135	98,540	△ 1,405	

(単位:千円)

大 科 目	中 科 目	予 算 額	前年度予 算額	比較増減	説 明	
事業活動支出	1 事業費	全国障害者スポーツ大会派遣事業	19,116	14,692	4,424	県委託料
		団体競技地区予選等派遣事業	3,774	2,583	1,191	県補助金
		地域コーディネーター設置事業	4,217	4,264	△ 47	県補助金
		みらいアスリート育成支援事業	12,817	13,650	△ 833	県補助金
		障がい者スポーツ構築支援事業	0	6,959	△ 6,959	日本ハラスポーツ協会委託金
		指導者養成研修事業	468	468	0	県委託費
		競技団体支援事業	5,364	5,364	0	補助金3274 自主財源300 負担金290 準備金1500
		トップアスリート支援事業	100	200	△ 100	有望選手を支援(自主財源)
		地域スポーツ活動支援事業	1,200	1,500	△ 300	キッズ事業(キャンプから体験会へ移行)(自主財源) 指導者派遣(自主財源)
		アスリート講師派遣事業	100	100	0	自主財源
		情報発信・PR事業	1,000	1,000	0	自主財源
		協会表彰事業費	200	200	0	自主財源
		パラアスリート育成支援事業	3,274	3,274	0	県補助金
		車いすマラソン大会事業	20,958	20,602	356	実行委員会負担金15,987 参加料210 グッズ 売上35 その他5 ※繰越金4721含む
		計	72,588	74,856	△ 2,268	
	2 管理費	事務局人件費	26,426	21,817	4,609	事務局長1、中核職員1、プロパー3
		事務局物件費	4,342	4,342	0	補助金 4,142 自主財源 200(負担金150 雑収益50)
計		30,768	26,159	4,609		
事業活動支出計		103,356	101,015	2,341		
事業活動収支差額		△ 6,221	△ 2,475	△ 3,746		
投資活動収入	特定資産取崩収入	競技力向上等事業準備資金取崩	1,500	1,500	0	
		計	1,500	1,500	0	
投資活動収入計		1,500	1,500	0		
投資活動支出	特定資産積立支出	退職給付引当資産積立支出	585	689	△ 104	
		車いすマラソン積立資産積立支出	0	400	△ 400	
		競技力向上等事業準備積立金支出	0	7,000	△ 7,000	
投資活動支出計		585	8,089	△ 7,504		
投資活動収支差額		915	△ 6,589	7,504		
その他	予備費	予備費	0	0	0	
当期収支差額		△ 5,306	△ 9,064	3,758		

## 収 支 予 算 書

令和5年4月1日から令和6年3月31日

単位(円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取 引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益				
受取地方公共団体委託収益	19,584,000			19,584,000
受取日障スポ委託収益				
事業収益計	19,584,000	0		19,584,000
受取補助金等				
受取地方公共団体補助金	47,663,776	10,260,224		57,924,000
受取補助金等計	47,663,776	10,260,224		57,924,000
受取負担金				
受取負担金	16,277,000	150,000		16,427,000
受取負担金計	16,277,000	150,000		16,427,000
受取寄付金				
受取賛助会員寄付金	2,900,000			2,900,000
その他の負担金				0
受取寄付金振替額	71,000			71,000
受取寄付金計	2,971,000	0		2,971,000
雑収益				
雑収益	250,000	50,000		300,000
経常収益計	86,745,776	10,460,224		97,206,000
(2) 経常費用				
事業費				
人件費	31,913,532			31,913,532
給料手当	27,062,770			27,062,770
退職給付費用	445,770			445,770
福利厚生費	4,404,992			4,404,992
その他事業費	64,577,352			64,577,352
旅費交通費	19,072,600			19,072,600
通信運搬費	1,640,800			1,640,800
減価償却費	3,413,672			3,413,672
消耗什器備品費	0			0
消耗品費	4,685,280			4,685,280
修繕費	100,800			100,800
印刷製本費	2,522,000			2,522,000
燃料費	319,800			319,800
光熱水料費	319,400			319,400
賃借料	1,803,000			1,803,000
保険料	233,000			233,000
諸謝金	3,480,000			3,480,000
租税公課	110,000			110,000
支払負担金	3,794,000			3,794,000
支払助成金	8,724,000			8,724,000
委託費	13,143,000			13,143,000
支払手数料	127,000			127,000
雑費	1,089,000			1,089,000
事業費計	96,490,884	0		96,490,884



科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取 引消去	合計
管理費				
役員報酬		42,000		42,000
給料手当		6,907,230		6,907,230
退職給付費用		139,230		139,230
福利厚生費		1,675,008		1,675,008
交際費		10,000		10,000
旅費交通費		206,400		206,400
通信運搬費		131,200		131,200
減価償却費		246,328		246,328
消耗品費		324,720		324,720
修繕費		49,200		49,200
印刷製本費		82,000		82,000
燃料費		49,200		49,200
光熱水料費		65,600		65,600
賃借料		82,000		82,000
保険料		250,000		250,000
諸謝金		58,000		58,000
租税公課		50,000		50,000
支払負担金		5,000		5,000
委託費		100,000		100,000
支払手数料		600,000		600,000
雑費		37,000		37,000
管理費計	0	11,110,116		11,110,116
経常費用計	96,490,884	11,110,116		107,601,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,745,108	△ 649,892		△ 10,395,000
評価損益等計	0	0		0
当期経常増減額	△ 9,745,108	△ 649,892		△ 10,395,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0		0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 9,745,108	△ 649,892		△ 10,395,000